



# ～9月のクラスだより～



ひよこ組

## 【9月の保育のねらい】

- ・気温の変化に留意しながら戸外に出て、散歩を楽しむ。
- ・ハイハイや伝い歩き、歩行など十分に身体を動かし、探索活動を楽しむ。

### <早く早くお水で遊びたいなあ>

保育園に入園したての春、テラスに出て心地いい風にあたりながらよく遊びました。暑くなって出ること少なくなってきたのですが、水遊びができる時期になり再びテラスに出るようになりました。水遊びの準備を始めると、よちよち歩きやはいはいでやってきて、柵越しに見ています。短い足を「おっおっ」と言いながら持ち上げたり、「あっあっ」と指差しをして「早く入りたいよ!」とばかりに催促をしてきたりします。「どうぞ」と柵を開けると嬉しそうにテラスへと出ていき、体を洗ってもらおうと一人一個の水を張ったタライに「ちゃっぷ」っと入ります。おもちゃを手に取り水面を叩いたり水をすくったりして楽しみ、シャワーの水を振り散らすと泣くこともなく目をしばしばさせながら、ちょっと楽しんでいる様子です。ある時、お尻をちょっと浮かせて上下に体を動かすと水が「びちゃびちゃ」となることを発見したようで「あーあー」のリズムにあわせてみんなでノリノリで揺れては、ニコニコのいい笑顔でした。

お座りがまだしっかりできない子は、沐浴を楽しんでいます。浴槽に入ると、気持ちよさからうっとり。おもちゃにグイッと手を伸ばしたり、手で水面を叩き水しぶきをたてながら笑顔を見せています。

まだまだ暑い日が続いています。水遊びが出来る日は引き続き楽しみたいと思います。



りす組

## 【9月の保育のねらい】

- ・友だちと一緒に楽しく遊ぶ。
- ・戸外でのびのびと体を動かす。

### <友だちと一緒に>

ある日の夕方。壁に映ったテラスの洗濯物の影が、風に吹かれて揺れているのを見た子が、「なんかこわいね、おばけかな」と言いました。「にげろー」と大人が言うと、数人が部屋の反対側に走って行き、大きな布の下に隠れました。少しするとまた壁のそばに行き、影を見ては「にげろー」と走って行き布の下に。何回も繰り返し、気がつく部屋にいたほぼ全員がみんな、その「おばけごっこ」に参加していました。小さいりす組のこどもたちが、友だちとイメージを共有して遊んでいました。

夏はこどもたちが成長する季節。水遊びを一緒に楽しんで心地よさを味わったり、部屋の中で色々なことを一緒に体験した友だちへの関心は広がり、刺激をたくさん受けています。真似をしたりやりたいことを共有して、友だちと一緒に遊ぶ時間はこれから少しずつ増えてくることでしょう。こどもたちの成長を感じた、夏のひとコマでした。



うさぎ組

## 【9月の保育のねらい】

- ・戸外で身体を動かすことを楽しむ。
- ・保育者や友だちと言葉でやりとりすることを楽しむ。

### <ひんやり冷たい!>

暑くてなかなか外で水遊びできない日は、室内で片栗粉や氷を出してひんやり感触を楽しんでいるうさぎ組です。片栗粉と水を混ぜると、とろ～り!不思議な感触に「なにこれ!」「おもしろい!」と興味津々で触ったり混ぜたりしています。片栗粉をすくうとゆっくり下に落ちていく様子が面白く、何度もすくっては落としてを繰り返し楽しんでいます。氷は手で持ってみたりスプーンですくってみたり、「かき氷だよ」「アイスだよ」と冷たいものに見立てて遊ぶ姿もあります。絵の具遊びも人気で、豪快に手にとり紙や紙皿に塗ったり、自分の手に色がつくことも面白いようで、手の甲まで絵の具をたっぷりつけて楽しむ子もいます。他にも色々な感触を味わい、一緒に驚きや発見を楽しんでいきたいと思っています。



ちゅうりっぷ組

## 【9月の保育のねらい】

- ・自分なりのイメージを持ち、絵の具やペン、クレヨンで描くことを楽しむ。
- ・友だちと手をつないでしっかり歩く。

### <制作が面白い>

暑い日が続く、室内で過ごすことが増えてきました。こどもたちは「絵の具を使ってみたい」折り紙の本を持ってきて「こんなの作ってみたい」とやりたいことを伝えていきます。室内で過ごす日には、はじき絵や引っかけ絵、デカルコマニー（絵の具を塗りつけた紙を半分に折り（もしくは別の紙をのせ）、絵の具を転写させる方法）等様々な技法を使って遊びました。はじき絵では「クレヨンに描けない（絵の具が）」、「なんかきれいになったよ」と浮き出てくる不思議さを体験しました。引っかけ絵では「せつかく描いたのに黒になっちゃうよ」と心配していたこどもたちでしたが、ひっかいてみるとカラフルな色が出てきて「虹色だ」「もっとホリホリしてみよう」と綺麗さに驚いていました。デカルコマニーは模様から「バツガがかくれんぼしている」「これは、羽みたいだからアゲハ蝶だ」と想像を広げて楽しんでいました。これから秋になってくるので、落ち葉や木の実を拾い様々な制作活動に取り入れていきたいと思っています。



さくら組

## 【9月の保育のねらい】

- ・休息を取り、季節の変わり目を健康に過ごす。
- ・いろいろな運動遊びを通し、十分に体を動かして遊ぶ。

### <最高～!水鉄砲!!>

プールに入ることができないくらい暑い日が続きましたが、入ることが出来る日は大喜びのこどもたちです。プールが始まった頃は、水が飛んでくると怒ったり、嫌がりプールに入らないという事もあったのですが、今ではバタ足をしたり、水鉄砲で遊んだりして水しぶきがかかっても怒る姿はなくなりました。笑い合ったり、「目をつぶれば大丈夫」と友だちに教えてあげたり、平気になってきた子も増えてきました。

水の中で仰向けに寝てみると楽しかったのか『ラッコ』と名前をつけ楽しんでます。こどもたちは頭が濡れないようプールの壁に頭をつけ寝てみたり…一人ひとり考えながらラッコを表現しています。「耳まで水につけられるようになった」などできるようになってきたことを嬉しそうに報告してくれています。

水鉄砲は大人気の遊びです。外にあるままごとのテーブルに椅子を乗せ、そこに的になるタライやペットボトルを置くとプールの淵まで狙いを定めて水を発射!何度もやり「当たった」と興奮しながら楽しんでます。また上に水を飛ばし「火花」と言って打ち上げ火花に見立て遊んでいます。

プール納めまで残り数日!プールを楽しみたいと思います。



もみじ組

## 【9月の保育のねらい】

- ・太鼓やリレーなど、友だちと力を合わせて取り組む楽しさを味わう。
- ・季節の移り変わりに気づき、自然や生き物への興味や関心を高める。

### <プール遊び!>

今年もプール遊びを楽しんでいます。水着への着替えも、シャワーを浴びるのも、すっかり手慣れてきたこどもたち。遊びの中にも、様々な成長がみられていました。

おはじき拾いで、たくさん集める楽しさを味わうだけでなく、「赤いおはじきを4つ」「黄色と水色を1つずつ」等のクイズ形式にも挑戦してみました。水の中と外とで見え方が違うことや、「～ずつ」という言葉に苦戦する姿もみられていましたが、「次は?」と意欲的に楽しんでいました。諦めずに考える姿や、自分が先にクリアしても、最後の1人が頑張る姿を見守っている姿が印象的でした。

8月中旬に海ブームが訪れると、牛乳パックやタコ糸を使って釣りセットを作りました。自分でスズランテープを三つ編みにして釣り糸を作ったり、図鑑をじっくりと見ながら模写したり、オリジナルのカラフルな魚を作ったり…。準備だけでも様々な姿が見られていました。遊び方は、「作った魚を水に浮かべ、ヨーヨー釣りの要領で釣りあげる」と一見簡単そうですが、やはり穴に金具を引っかけるのが至難の業。糸が動かないようにジッと集中していました。釣りあげられた子からは、「この穴が大きいのを選べばいいんだよ!」とお友だちにアドバイスしたり、傍らで「そう!そこそこ!」「あ～!おいしい!もう1回!」と応援したり、といった声が聞かれていました。

プール遊びが終わってしまうのは寂しいですが、こどもたちの気持ちは既にその先の運動会へと向かっていきます。酷暑とうまく付き合いながら、楽しく取り組んでいきたいと思っています。